



石州瓦の登り窯 『島田窯』

経済産業省が、幕末から戦前にかけて日本の産業近代化に貢献した「近代化産業遺産」を昨年11月に認定しました。その中で、水上町福原の「島田窯」が山陰地方で唯一、窯業分類「大田市の窯業（石州瓦製造） 関連遺産」として認定されました。

「島田窯」の歴史

大田市には、80余りの瓦の窯の跡が確認されています。

「島田窯」は現存する13基の窯を階段状に積み重ねた登り窯跡で、平成3年頃まで操業していました。現存する瓦専用の登り窯としては全国的にも希少価値が高く、また、操業当時に使用されていた瓦プレス機など生産工程にかかわる道具や機械もほぼ完全な状態で残っています。

温泉津町出身の若山美作が大正初期に創業し、名を「若山瓦工場」といい、通称「若山赤がわら」と呼ばれていました。その後2代目若山美作（世襲）、3代目若山延重、4代目島田房雄と受け継がれます。昭和35年頃までは、1年に5回の

火入れが行われ、最盛期には3人の住み込みを含む10人の職人が従事していました。しかし、昭和50年代中頃以降、機械化による大量生産が主流となる中で、規格サイズに合わないことや登り窯に耐えられる粘土が減少したことに伴い、その生産は減少の一途を辿りました。

当時の原材料は、水上町福原の良質な粘土、釉薬には来待石を砕いて粉にした来待粉を使用し、また、火力が強いため割り木には松を用いていました。一つの窯には約600〜1,000枚の瓦が入り、全ての窯を使用すると約1万枚の生産が可能でしたが、そのなかでも商品として出荷できたのは約半数で、瓦の製造には熟練した職人の技が必要でした。



砕土機



陳列棚



登り窯



世界遺産 石見銀山遺跡と共に!

石見銀山登り窯 再生プロジェクト

登り窯 窯入れ研修 (平成19年3月)



「島田窯」で生産された瓦は、大森町の重要伝統的建造物群保存地区の修復工事に使用されるなど、その品質は高い評価を受けました。

石見銀山登り窯 再生プロジェクト

現在、貴重な産業遺産である「島田窯」も傷みが進み、存続が危ぶまれています。特に屋根の傷みは顕著で倒壊の恐れがあります。さらに、雨や風により登り窯自体にまで影響が出ています。

窯の復元には熟練した技術が必要ですが、修復できる職人の高齢化が進み、十分な人材を確保することが困難なところまで来ています。幸いなことに窯の内部は傷みがなく、今なら完全な状態での保存が可能です。こうした状況を憂い、大田市内の建築業者などの仲間が集まり、「島田窯」の積極的な存続を目指して、平成18年7月、「石見銀山登り窯保存会」を発足しました。

☆島田窯の特徴☆

- ①登り窯のあるこの地域は、石見銀山の麓にあって、幕末から近代、近年にかけて家並みを彩ってきた石州赤瓦の一大生産拠点であった。
- ②島田窯は大正期に造られ、平成の初めまで70数年使われてきて、ほぼ完全な形で残されており、瓦専用窯としては、全国的にも希少価値が高い。
- ③島田窯は、13段の登り窯をはじめ、瓦の製造工程にかかわる各施設がよく残されている。

- 保存会では、私たちの生活基盤を長い間支えてきた貴重な産業施設を後世に残し、語り継ぐ遺産として、
- ①近代化産業遺産に認定された島田窯の維持保存を図ると共に、「石見銀山登り窯伝承館」として整備し、展示公開する
- ②野外学習施設として活用する
- ③石見銀山の構成要素と位置づけ、観光資源として活用する

の再生に向けた様々な研修を行い、登り窯の現状を多くの方に理解していただく活動を展開してきました。活動をを通して、登り窯の屋根の一部は修復できましたが、屋根の崩壊、窯や各施設の老朽化が一層進む恐れがあります。現在、施設の半永久的な保存が出来る状態まで修復することが何より望まれます。

この「島田窯」を文化的価値の高い産業遺産として位置づけ、世界遺産に登録された石見銀山遺跡と共に、未永く未来に受け継いでいくことができればと願っています。

(石見銀山登り窯保存会
会長 渡部 孝幸)

「石見銀山登り窯保存会」では、日本古来の瓦文化存続と貴重な産業遺産の保護のために、皆様からの寄付金を募っています。

★★石見銀山登り窯保存会★★

〒694-0041

大田市長久町長久イ351-3

会長 渡部 孝幸(わたなべたかゆき)

電話・FAX 0854-82-5640

e-mail:yumanitec@dream.bbexcite.jp

※近代化産業遺産

経済産業省は、日本の産業近代化に貢献した産業遺産(幕末から戦前にかけての工場跡や炭鉱跡など)を地域活性化のために有効活用する観点から、産業史・地域史のストーリーを軸とする33の「近代化産業遺産群」に分類し、近代化産業遺産群を構成する575件の個々の産業遺産を認定した。



屋根の修復作業